

# Mizuho Daily Market Report

2023/6/30

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	144.36	144.76	+0.28	+1.65
EUR	1.0918	1.0865	▲0.0048	▲0.0091
AUD	0.6624	0.6616	+0.0016	▲0.0140
SGD	1.3533	1.3565	+0.0037	+0.0115
CNY	7.2393	7.2475	+0.0082	+0.0681
MYR	4.6718	4.6722	+0.0000	+0.0175
THB	35.62	35.62	+0.01	+0.58
IDR	14993	14993	+0	+53
PHP	55.34	55.33	+0.00	▲0.31
INR	82.06	82.06	+0.00	+0.11

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.838%	+13.1 bp	+4.4 bp
日本(10年)	0.391%	+0.2 bp	+1.2 bp
ユーロ圏(10年)	2.416%	+10.1 bp	▲7.8 bp
オーストラリア(5年)	3.837%	+5.2 bp	▲6.4 bp
シンガポール(5年)	3.074%	+0.0 bp	▲0.6 bp
中国(5年)	2.440%	▲1.5 bp	▲2.6 bp
マレーシア(5年)	3.585%	+0.0 bp	+2.2 bp
タイ(5年)	2.314%	▲0.7 bp	▲2.9 bp
インドネシア(5年)	5.911%	+0.0 bp	▲4.0 bp
フィリピン(5年)	6.004%	+1.2 bp	+9.7 bp
インド(5年)	7.018%	+0.0 bp	▲1.6 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	34,122.42	+0.8%	+0.5%
N225(日本)	33,234.14	+0.1%	▲0.1%
STOXX50(ユーロ圏)	4,354.69	+0.2%	+1.2%
ASX(オーストラリア)	4,064.45	▲0.4%	▲0.4%
FTSEI(シンガポール)	3,207.28	+0.0%	▲0.5%
SSEC(中国)	3,182.38	▲0.2%	▲0.5%
KLSE(マレーシア)	1,388.37	+0.0%	▲0.5%
SETI(タイ)	1,479.57	+0.9%	▲2.0%
JKSE(インドネシア)	6,661.879	+0.0%	+0.1%
PSE(フィリピン)	6,511.49	+0.1%	+1.7%
SENSEX(インド)	63,915.42	+0.0%	+1.1%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	259.08	▲0.1%	▲2.5%
金	1,908.20	+0.0%	▲0.3%
原油(WTI)	69.86	+0.4%	+0.5%
銅	8,177.00	▲1.0%	▲4.7%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	143.10	—	145.00
EUR/USD	1.0800	—	1.0940
AUD/USD	0.6570	—	0.6700
USD/SGD	1.3500	—	1.3655
USD/CNY	7.2300	—	7.3050
USD/MYR	4.6800	—	4.7500
USD/THB	35.40	—	35.75
USD/IDR	14950	—	15120
USD/PHP	55.00	—	55.70
USD/INR	81.90	—	82.25

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel: 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は144円台半ばでオープン。連日、高値を更新する動きに利確の売りや介入警戒もあり軟調に推移。144円台前半まで下落したが、前日のECBフォーラムの日欧米中銀総裁の発言によって、金融政策差が改めて意識される中、根強い円売りを受けドル円は反発。144円台後半で海外時間に渡った。アジア通貨は概ね軟調推移。28日海外時間においてパウエルFRB議長が大半のFRB当局者が年内あと2回の利上げを見込んでいると発言したことを受けドル買い優勢の展開となった。

海外市場のドル円は144円台前半でNYオープン。米第1四半期コアPCE(確報値)が予想を下回るが、同時に発表された米新規失業保険申請件数と失業保険継続受給者数が共に予想より良好な結果となったことから、米景気減速懸念が後退し、買い戻しの展開となり144円台後半まで上昇するも、その後失速し144円台半ばまで値を下げる。NY時間午後はボスチック・アトランタ連銀総裁の「追加利上げの必要性は絶対に排除しない」とのヘッドラインが伝わると、再び144円後半台まで上昇してクロスした。

## 【金利】

本日の金利市場は、中期ゾーンを中心に金利大幅上昇。第一四半期GDP確定値が予想を上回ったことや、新規失業保険申請件数が予想比減少したことで、米国経済の底堅さが確認された形となり、発表後に金利は急上昇となった。NY午後の取引でも、その水準を維持し終了。

## 【予想】

本日のドル円は底堅い展開を予想。足元で円安が進行し節目となる145円目前まで上昇してきていることから当局者によるけん制発言への警戒感はあるものの、昨日発表の米経済指標の良好な結果を受けて追加利上げ期待が高まる中では基本的にはドル買い優勢となる展開を予想する。

## 【本日の予定】

(日本) 5月 住宅着工件数  
(日本) 5月 失業率 / 有効求人倍率  
(日本) 5月 鉱工業生産(速)  
(日本) 輪番 3-5y、5-10y、10-25y、25y超  
(アジア) 1Q 中国 経常収支(確)  
(アジア) 5月 インド インフラ産業3業種  
(アジア) 5月 タイ 国際収支  
(アジア) 6月 中国 製造業PMI / 非製造業PMI  
(欧州) 1Q 英 GDP(確) / 経常収支  
(欧州) 5月 ユーロ圏 失業率  
(欧州) 6月 ユーロ圏 CPI  
(欧州) 6月 独 失業者数 / 失業保険申請率  
(米国) 5月 PCEコアデフレーター  
(米国) 5月 個人所得 / 個人支出 / 実質個人支出  
(米国) 6月 MNIシカゴPMI  
(米国) 6月 シカゴ大学消費者マインド(確)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなすようお願い申し上げます。また、当資料の著作権は必ずしも銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。